

## 平成28年度 高松市ゆめづくり推進事業

スローガン「安全・安心な住みよいまちづくり」  
— 安全安心マップの作成・無線電話の設置及び  
「花園はなちゃん」の「ゆるキャラ」の制作—

花園地区コミュニティ協議会



### 1 事業の目的

花園地区コミュニティ協議会は、スローガンに「安全・安心な住みよいまちづくり」を掲げ、地域住民が一体となってまちづくりに努めてきた。そこで28年度は、ゆめづくり事業を活用してさらに推進することを計画して取り組んだ。

- ① 災害発生時対策として安全・安心マップの作成と全世帯への配布、さらに無線電話の設置による災害時の連絡体制の強化
- ② 「花園音頭づくり事業」を継続・発展させるものとして「ゆるキャラ」を誕生させ、地域住民相互の絆づくりと活性化を図ることを目的とした。

### 2 事業の内容

- ① ア 安全・安心マップの作成と全世帯配布(ゆめづくり事業費で)  
避難所 危険箇所 災害時に役立つ店舗や施設 防災倉庫 病院等  
イ 無線電話の設置(自主財源で)  
台数の確保とバランスの取れた配置
- ② 花園はなちゃんの「ゆるキャラ」の制作(ゆめづくり事業費で)  
住民への絆づくりのための効果的な活用

### 3 期待できる効果・成果

#### ○ 安全・安心マップ、無線電話部会

- ・地域版防災マップを通して自主防災連合会、各種団体及び小学校児童の防災学習の実施へとつながってきた。また、地域の危険箇所を共有するなど防災意識が高揚してきた。
- ・家族の避難行動の仕方の資料として活用したり、実際に危険箇所を歩いたりするなどの行動につながってきた。
- ・緊急避難用品(用具)等の準備の必要性が意識され、各家庭における準備行動へとつながってきた。

### ○ イメージキャラクター「ゆるキャラ」部会

- ・花園音頭と合わせて誕生した地域のシンボルができることにより、地域住民の地域に対する愛着や自負心が生まれ、各種行事への参加意識の向上につながってきた。
- ・各種イベントにゲストとして特別出演することにより、住民が多数参加へのきっかけづくりとなるとともに、高齢者や子供たちの笑顔があふれる賑わいのあるまちづくりへと効果的に働いてきた。

### 4 今後の課題

- ・地域版防災マップを活用した地域全体や各地区ごとの具体的な防災訓練の計画や実施。
- ・定期的な見直しにより最新情報の収集と防災マップの更新。
- ・地域全体としての総合的な防災力向上を目指しての各自治会独自の防災訓練の実施と自治会未加入者への対応(対処)の仕方。
- ・地区住民により親しんでもらうための、学校や地区行事での効果的な出演や出番の工夫。
- ・高松市コミュニティ協議会主催行事等への積極的な参加による効果的なアピールと活用。

### 資料

#### ① ゆめづくり実行委委員会の発足及び部会の活動の様子



#### ② 地域版「防災マップ」部会会議



#### ③ エリア内配置無線電話



④「ゆるキャラ」花園はなちゃんと活動の様子

ア 夏祭りにてデビュー



イ 敬老会にて



ウ 文化祭にて

